

メセナ大賞 `99



Association for Corporate Support of the Arts
社団法人 企業メセナ協議会

●メセナ大賞 '99



わが国に所在する企業および企業財団によって
1998年度内(1998年4月1日～1999年3月31日)に
行われたメセナ(芸術文化支援)活動のうちで、
芸術文化振興に優れた貢献をした活動に
メセナ大賞、メセナ各賞が贈呈されます。

「メセナ大賞」は、企業メセナの一層の充実と
この問題への世論の関心を高めることを目的として、
1991年に創設されました。

メセナ大賞 総合的に優れているメセナ活動

■メセナ各賞(五十音順)

- メセナ育成賞 芸術家/芸術団体の育成に貢献したメセナ活動
- メセナ企画賞 企画がユニークで、独創性に富むメセナ活動
- メセナ国際賞 国際文化交流の面で貢献度の高いメセナ活動
- メセナ奨励賞 特に推奨に値する中小企業のメセナ活動
- メセナ地域賞 地域の芸術文化振興に寄与したメセナ活動
- メセナ普及賞 芸術文化の普及に貢献したメセナ活動

MECENAT AWARDS '99



〈サポート〉と題されたこの作品は、中にくり抜かれた「トロフィ」が「芸術」を表し、それを包む半透明の器が「メセナ」を表す。

トロフィ制作●中村哲也

1968年、千葉県生まれ。東京芸術大学で漆芸を学んだのち、ものの表面の魅力、重要性を生かした彫刻作品を制作している。新作を発表するたびに素材や技法を変えているが、外見と中身のギャップへの関心と、手作業へのこだわりは一貫しており、最近はいかににも速そうなジェット機に似た彫刻の連作「レプリカカスタムシリーズ」を発表している。

トロフィのデザインは、97年、水戸芸術館現代美術センターの協力を得て、若手アーティスト5人による指名アイデア・コンペによって選ばれました。

ごあいさつ

「メセナ大賞'99」の贈呈式にあたり、主催者を代表して一言ごあいさつ申し上げます。

本日受賞される企業の皆様、本当におめでとうございます。

また、ご応募くださった企業の皆様、そして本日ご来席くださいました会場の皆様に厚くお礼申し上げます。

さて、優れたメセナ活動を表彰申し上げることにより、わが国の企業メセナを活性化し、それが豊かな芸術文化の開花につながっていくことを祈念して創設した「メセナ大賞」も、早いもので9回目を迎えました。

今年も全国各地から多数のご応募を頂戴いただきましたが、日本の企業メセナが長引く不況にもかかわらず、年々多彩になってきていることに、毎年のことながら驚きを新たにしている次第です。

また、この厳しい経済環境の中、活動を継続させていくために、各社がそれぞれ非常に工夫されていらっしゃる様子も十二分にうかがわれ、大変頭の下がる思いでございます。

本年、受賞いただくことになりました企業および財団のメセナ活動は、その中でも特に注目された素晴らしい活動でございます。代表者の方々も無論ではございますが、とりわけ実務をご担当されていらっしゃる方々の日ごろのご努力もいかばかりかと存じます。心から敬意を表したいと思えます。

当協議会も来年2月14日をもちまして、おかげさまで10周年を迎えます。これまで、ささやかではございますが、わが国の芸術文化創造の基盤整備のために力を尽くしてまいりましたが、文化の重要性が一層強調されるであろう21世紀におきましても、受賞企業はじめ、会員企業や、ここにお集まりいただいた皆様とともに、メセナの種を蒔き続けていきたいと考えております。

今後も変わらぬご支援をお願い申しあげ、私のごあいさつとさせていただきます。

本日はまことにありがとうございました。

社団法人企業メセナ協議会

会 長 堤 清 二

● 審査委員

浅田 彰 (あきた・あきら)

京都大学経済研究所助教授。批評家として経済学や社会思想史からマルチメディア、サブカルチャーまで幅広く論じる。著書に『構造と力』、『歴史の終わり』と世紀末の世界』など。

池辺晋一郎 (いけべ・しんいちろう)

作曲家。(社)日本作曲家協議会会長、東京音楽大学教授。尾高賞。イタリア放送協会賞ほか受賞多数。オペラ、交響曲ほか映画・演劇・TVの音楽、コンサート企画などに携わる。

岩淵潤子 (いわぶち・じゅんこ)

美術館運営管理研究者。ニューヨークのホイットニー美術館に在籍後、『ニューヨーク午前0時 美術館は眠らない』ほか多数の著作を発表。専門はバトロネージ史と芸術支援の手法論。

篠田節子 (しのだ・せつこ)

小説家。90年『絹の変容』で小説すばる新人賞受賞。97年『ゴサイタン』で山本周五郎賞、『女たちのジハード』で直木賞を受賞。著書に『聖域』、『夏の災厄』など。

周防正行 (すお・まさゆき)

映画監督。96年公開の『Shall we ダンス?』は国内の映画賞をほぼ独占する大ヒット作となる。翌年には全米でも公開され190万人を動員するなど話題を集めた。

高橋康也 (たかはし・やすなり)

演劇評論家。東京大学名誉教授、昭和女子大学教授、国際シェイクスピア学会副会長。主著に『ノンセンス大全』、編著に『シェイクスピア・ハンドブック』など。

永井多恵子 (ながい・たえこ)

世田谷文化生活情報センター館長・NHK解説委員、NHK浦和放送局長、解説主幹(文化・教育)などを経て、97年から世田谷文化生活情報センター(劇場+工房)館長を勤める。

堀田 力 (ほった・つとむ)

弁護士。(財)さわやか福祉財団理事長。東京地検特捜部検事としてロッキード事件を担当。91年退職し、さわやか法律事務所を開設、95年、さわやか福祉財団を設立する。

福原義春 (ふくはら・よしはる)

(株)資生堂取締役会長。(社)企業メセナ協議会副会長兼理事長。著書に『企業は文化のバトロネージとなり得るか』、『文化は熱狂』、『生きることは学ぶこと』など。

●選考経過

第9回となる本年も3月上旬から応募を受付開始。5月31日の締め切りまでに、全国各地から159件(107社)の応募が寄せられた。今年の応募傾向としてまず挙げられることは、複数の企業が共同で行うメセナ活動の応募が多かったことである。実際、それらの中からパシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)に協賛する4社と、能楽研究・公演団体「橋の会」を支援する後援会加盟社という2つのメセナ連合体に賞を贈呈することになった。PMFはさらに約200にも及ぶ札幌の地元企業も協賛しており、大賞に決まった東急文化村も、5社のオフィシャルサプライヤーから毎年多額の資金援助をしてくださっている。また大阪の音楽シーンをリードする住友生命の「いずみホール」も、東京と名古屋で他社が運営するホールと提携している。こうした「共同メセナ」というスタイルは、事業の効率化をはかり、かつ継続性を高めるためには非常に有効な手段であり、将来のメセナの大きな財産となるものと思われる。

さて、2度にわたって行った審査会では、今年も例年同様白熱した議論が展開された。中でも一番論議が集中したのは東急文化村の活動である。つまり「文化事業を本業として営んでいる株式会社の活動はメセナと言えるかどうか」。これについては慎重に話し合いが進められ、最終的には「採算をとることより企画の質を高めることを優先している」、「財団化するよりも株式会社の方が運営しやすい」などの意見が優勢をしめ、その運営システムが10年にわたり他の文化施設に影響を与えてきた点を高く評価し、大賞を贈呈することになった。

各賞の選考に関しても、受賞7事業以外に有力な活動が多く、非常に難しいものとなったが、「オリジナリティ(企画内容や対象ジャンルの特異性など)」、「継続性」、「受賞にふさわしいタイミング」などが重視され、今回の結果となった。前述以外では、フィリップ モリスは日本の芸術振興に対する強いメッセージ性を有する点、安田火災は400年に及ぶ日蘭の文化交流をさらに促進させるであろう点などが評価された。また、今井書店グループに関しては、活字離れが進む中で大変貴重な活動であり、「有言即実行」というメセナの進め方も審査員を感心させた。

来年は本賞も10回目を迎える。新しいメセナの華にまた出会えることを大いに期待したい。

社団法人企業メセナ協議会
大賞部会

●メセナ大賞'99受賞企業

◎メセナ大賞

株式会社東急文化村
複合文化施設Bunkamuraの運営

◎メセナ育成賞

野村證券株式会社
松下電器産業株式会社
日本航空株式会社
トヨタ自動車株式会社
パシフィック・ミュージック・
フェスティバル (PMF) への協賛

◎メセナ企画賞

フィリップ モリス株式会社
フィリップ モリス アート アワードの
実施

◎メセナ国際賞

安田火災海上保険株式会社
ゴッホ美術館新館の建築支援

◎メセナ奨励賞

今井書店グループ
読書と出版文化発展のための支援活動

◎メセナ地域賞

住友生命保険相互会社
いずみホールの運営

◎メセナ普及賞

カルビー株式会社ほか
後援会加盟社
能楽研究・公演団体「橋の会」の支援

複合文化施設Bunkamuraの運営 株式会社東急文化村



Bunkamura外観

東急グループは、89年、東京・渋谷にホール（「オーチャードホール」）、劇場（「シアターコクーン」）、映画館（「ル・シネマ」）、美術館（「ザ・ミュージアム」）からなる複合文化施設Bunkamuraを開館させ、本年で10周年を迎えた。企画・運営・施設管理にあたる（株）東急文化村は、採算をとることよりもテーマ性、先見性のある質の高い企画を行うことを優先し、これまで350にも及ぶ多彩な企画を実施してきた。

東京フィルハーモニー交響楽団とフランチャイズ契約を結び、またオペラも自主制作してきたオーチャードホール。演出家の串田和美、蜷川幸雄らを芸術監督に迎え、「コクーン歌舞伎」「中島みゆきの 夜会」など数々のヒットを生み出したシアターコクーン。芸術性の高い作品を紹介しつつ、興行的にも成功を収めてきたル・シネマ。近・現代美術に焦点を当て、「バリ・オランジュリー美術館展」などが話題を集めたザ・ミュージアム。これら、どの施設にも独自のカラーがあり、それらが有機的に絡み合い、Bunkamuraは新たな文化を創出することに成功してきた。

また、外部専門スタッフが企画に加わるプロデューサーズ・オフィスやシーズン制などの運営システムは、他の文化施設にも大きな影響を与えてきた。とりわけ、全体の運営に対し、多額な資金援助を継続して行うオフィシャルサプライヤー制（現在は日本電気（株）、鹿島建設（株）、（株）日立製作所、東京急行電鉄（株）、（株）東急百貨店の5社）は、メセナ・ブーム以前の89年当時、大変な話題となった。現在もオフィシャルサプライヤーからの資金援助は、Bunkamura運営の貴重な財源となっている。

さらにはオーチャードホールアワードや、ドゥマゴ文学賞、シアターコクーン戯曲賞などの贈呈を通じ、来る21世紀に向けて、新しい才能の発掘、育成にも努めている。

常にエネルギッシュな文化を発信し続けはや10年。国立美術館の独立行政法人化なども取りざたされている中で、経済性と芸術性のバランスを厳しく追及し続けてきたBunkamuraには、「明日のメセナ」でも中心的な役割を果たすことが期待される。



■企業プロフィール

所在地 東京都
業種 複合文化施設の管理・運営
設立年 1988年
資本金 4500万円
従業員数 300名

URL <http://www.nihon.net/bunkamura/>

(1999年5月末現在)

パシフィック・ミュージック・フェスティバル (PMF) への協賛
野村證券株式会社、松下電器産業株式会社、
日本航空株式会社、トヨタ自動車株式会社



指導風景

90年、故レナード・バーンスタインの提唱により創設された国際教育音楽祭PMFは本年10周年を迎えた。音楽祭の名称である「パシフィック」は太平洋を指す言葉であるが、同時に「平和」を意味する言葉でもあり、音楽を通して世界中の人々の心を結び、平和を実現したいというバーンスタインの願いが込められている。

毎夏、世界中からオーディションで選ばれた若手音楽家たちがPMFの開催地・札幌に集結。ウィーン・フィルの首席奏者ら世界を代表する音楽家たちから、約1ヶ月間、オーケストラ・プレイヤーとして、また優れたアンサンブル奏者としての密度の高い訓練を受ける。その成果は北海道内の市町村をはじめ、東京、大阪など各地で開かれるコンサートで披露され、若さあふれるひたむきな演奏は、毎年、日本中で感動を呼んでいる。これまでにPMFで学んだ若手音楽家も1000名を超え、卒業生たちは奏者または指導者として世界中で活躍、新しい時代の音楽界を支える力となっている。

PMFでは、財政的に恵まれない若手音楽家でも、その能力を十分に伸ばすことができるよう、会期中の費用のほとんどを主催者側が負担している。その運営費のほとんどは札幌市や北海道などからの公的補助金のほか、野村證券(株)((財)野村国際文化財団

を含む)、松下電器産業(株)、日本航空(株)、トヨタ自動車(株)という4社の特別協賛社と、200社にもものぼる地元企業からの資金援助によりまかなわれている。とりわけ特別協賛社4社は全運営費の半額近くを支援しており、その功績は大きい。

4社の支援は資金援助だけにとどまらず、海外でのアカデミー生募集活動や、国内各地で行われる演奏会でのファンドレイジング、ホームページやCDの製作など多方面に及ぶ。また、PMFの主催団体であり、最高議決機関であるPMF組織委員会に1名ずつ委員を出すほか、頻繁に調整会議を実施。PMFの一層の充実と、支援体制の強化をはかるため、積極的に意見交換を行っている。

そのほか地元住民もボランティアで運営に参加しており、こうした行政、企業、市民らの「協働」の精神に支えられ、PMFは10年間で世界三大教育音楽祭の一つに数えられるほどにまで成長した。



ピクニックコンサート

■PMFのホームページ

URL <http://www.pmf.or.jp>

フィリップ モリス アート アワードの実施 フィリップ モリス株式会社



ニューヨーク展にて

フィリップ モリス(株)は、同社のアメリカ及び世界における現代美術支援の伝統と、日本の若い才能が世界の現代美術の中心であるニューヨークでデビューするメカニズムがないという問題点を結びつけ、95年に「フィリップ モリス アート アワード」を創設した。これは、近年活況を呈し始めた日本の現代美術界から、今後国際的な発信力を持ちうる可能性をもった未知のアーティストを作品公募によって発掘し、東京及びニューヨークでの展覧会などを通じ、国際舞台へのデビューをサポートするプロジェクトで、2年に1度のビエンナーレ形式で行っている。

応募資格は日本に在住する20歳以上40歳以下の若手作家としており(国籍は不問)、第2回目となる98年度は1420点の作品が寄せられた。

これらの応募作品は、まず3名の国内審査員による1次審査で100点に絞られる。選ばれた100作品は東京での展覧会に出展され(98年度の会場は東京国際フォーラム)、2次審査員である世界6か国7名の現代美術専門家はその場で実際に作品に触れ、アーティストと直接言葉を交わしたうえで審査を行う。

入賞した7名のアーティストには各200万円の賞金を贈られるほか、ニューヨークにおけるグループ展で作品を発表するチャンスが与えられる。98年度の展覧会は99年1月にニューヨーク大学グレ

イ・アート・ギャラリーで「ザ・ファースト・ステップスー日本の新鋭アーティストたち」と題して行われ、ニューヨークタイムズをはじめ同地のマスコミでも大きく取り上げられた。また、ここには有力な美術関係者も多数集まるため、その後ニューヨークに創作活動の場を移したり、当地のギャラリーで個展を開催するチャンスを得た作家を輩出している。

さらに1次審査を通過した100人の作家にも、アメリカのスカラシップ情報や、サザビーズのオークションへの出品依頼の情報を提供している。同社のきめこまやかなアフターケアのサポートに後押しされて、国際アートシーンに第1歩を踏み出した若きアーティストたちの今後の活躍が本当に楽しみである。



ニューヨーク展の準備風景

■企業プロフィール

所在地 東京都
業 種 たばこの輸入及び販売
設 立 年 1985年
資 本 金 5000万円
従 業 員 数 172名

(1999年1月末現在)

■フィリップ モリス アート アワードのホームページ

URL <http://www.pm-artaward.net>

ゴッホ美術館新館の建築支援 安田火災海上保険株式会社



ゴッホ美術館 新館外観

印象派画家、フィンセント・ファン・ゴッホの作品を収蔵するオランダ・アムステルダムにゴッホ美術館は、73年に開館した当初、年間入場者数を6万人と見込んでいた。しかし、その数は年々増加し、80年代後半には100万人を超え、手狭となったため、新館（ニューウィング）の建設を計画した。

90年秋、同館は安田火災海上保険（株）に建設資金の寄付を要請。これは同社が87年にゴッホの「ひまわり」を約53億円で購入するなどゴッホ美術に理解があり、また、安田火災東郷青児美術館の運営などを通じて社会貢献活動を行っている企業であるということから白羽の矢がたてられたもの。

同社では、日本と歴史的に深いつながりのあるオランダとの文化交流に貢献し、日蘭両国の有効の促進をはかることができると考え、このゴッホ美術館からの寄付要請を応諾した。

寄付は国際交流基金を通じ、91年から98年10月まで、5回に分けて実施。その総額は3750万ギルダー（日本円にして約25億円）にものぼった。

99年1月に完成した新館の設計は日本人建築家の黒川紀章が担当。半円形をした、地上1階、地下2階の延べ床面積5000平方メートルの建物は日本の思想である「共生の思想」をコンセプトにしている。また2階の1区画にはゴッホと弟のテオが収集した浮世絵を常設展示するコーナーが設けられるなど、日蘭の文化交流の一

助も担っている。

ゴッホ美術館新館は、工事のために閉館していた本館部分とともに6月24日から一般公開された。オープニング記念の展覧会としてオルセー美術館との共同企画で「テオ・ファン・ゴッホ展」を開催。また前日には日蘭交流400周年の記念事業として、新館完成記念式典が行われ、オランダのベアトリクス女王、文化大臣、在オランダ日本大使などが出席するなど、内外の注目を集めた。

今後、本館は常設展、新館は企画展用のスペースとして利用される予定。世界中のゴッホファンには最高の贈り物となった。



ゴッホ「ひまわり」

■企業プロフィール

所在地 東京都
業 種 損害保険業
設立年 1888年
資本金 584億円
従業員数 11319名

URL <http://www.yasuda.co.jp/>

(1999年3月末現在)

読書と出版文化発展のための支援活動 今井書店グループ



本の学校外観

鳥取・島根両県に30店舗を有する今井書店グループが、72年に創業100年を迎えた際、日本海新聞で紙上座談会を行われた。このとき紙面には「文化運動の拠点に」「市立の図書館をぜひとも」「地方の出版も盛んにしよう」という見出しが踊った。同グループでは、これを社会に振りだした約束手形であると受け止め、以後、読書と出版文化を発展させるべく、さまざまな活動を行ってきた。

最初に手がけたのは、鳥取県内に図書館を設立する運動である。グループの一つ、米子今井書店の永井伸和社長は、紙上座談会の翌月、住居近くの町民会館の一室を借りて児童文庫を開いた。以後、鳥取市内の書店の売場スペースに子ども図書室を設け、児童図書を無料で貸し出した。市民にも「子ども文庫を作ったら、本を50冊寄贈します」と呼びかけ、この活動は鳥取県全域に広がっていった。

87年には模擬的な図書館を作り、目に見える形で自分たちの主張を訴えようと、鳥取県民の実行委員会を組織し、専門書、文芸書、美術書、地方出版など約3万余点を一堂に集めて展示する「本の国体」と呼ばれたブックインとっとり87「日本の出版文化展」という大イベントを開催。その際、会場で投票を行い、翌年優れた地方出版物に「地方出版文化功労賞」も贈呈した（実行委員会では「本の国体」終了後も同賞を毎年贈呈し続けている）。

これらの活動を行うにあたり、同グループは、市民が主役で自らは裏方に徹するという運営方法をとってきた。地道な市民参加の運動はさまざまな広がりを見せてゆき、鳥取県内には次々と図書館が誕生していった。

ほかにも書店人の育成が出版文化の発展には必要であるとの考えから、95年にドイツの書籍学校を範に「本の学校」を設立。米子市内に建てられたこの施設には、1階に25万冊の在庫を有する売場、2階に子ども図書室や研修室などもあり、本の企画、編集、印刷・製本、流通、書店における販売実務などの基本講習が行われている。あわせて、読書推進事業にも取り組んでいる。

今井書店グループには、今後も山陰という枠をはるかに超えて、日本の出版文化を担う一翼として活動していくことが期待される。



子ども図書室

■企業プロフィール（合名会社米子今井書店）

所在地 鳥取県

業種 書籍の出版・販売・印刷業

設立年 1872年

資本金 800万円

従業員数 100名

URL <http://www2.sanmedia.or.jp/bookschule/>

（1999年8月末現在）

いずみホールの運営 住友生命保険相互会社



いずみホール客席 ©木之下 晃

大阪城周辺に位置する大阪ビジネスパークは、大阪の新都心として情報・文化・国際化の拠点となっている。90年4月、住友生命保険(相)は、大阪ビジネスパーク内社有ビルに、クラシック音楽専用のいずみホールを開館。以来「超一流のホールで超一流の音楽の提供」を合い言葉に、主催、貸し館公演を開催し続け、99年で10年目を迎えた。

オーストリアの「ウィーン楽友協会大ホール」をイメージしたこのホールは、演奏家と聴き手が一体となれる理想の「音場(おんば)」を作り出すために最高の技術を結集して作られた。音響効果を考えシャンデリアのデザインや座席の背もたれの角度まで工夫して設計され、静寂度という点でも国内トップクラスを誇る。

また、国立音楽大学の磯山雅教授を音楽ディレクターとして迎え、「ウィーン音楽祭 in OSAKA」や「My Favorite Gershwin」など毎年1つのテーマに絞り展開する「年間シリーズ」や、バロック音楽を提供する「音楽の原点への旅」などの主催公演を実施。貸館公演も含め年間250から260回の公演が行われ、821席という中規模なホールにふさわしい、広い意味での室内楽を提供し続けている。一方では21世紀の音楽創造にも開かれたホールでありたいという

願いから、指揮者・岩城宏之、評論家・武田明倫の企画・監修による「音楽の未来への旅」と題した現代音楽のコンサートシリーズも10年間実施。このシリーズは2000年から作曲家の西村朗に引き継がれ新たな展開を計画している。

これらの主催コンサートは音楽事務所まかせではなく、自前の手作り企画が中心である。また、それに対し他企業から多くの協賛を受けていることも特徴として挙げられる。こうしたことは主催コンサートの質が高く評価されていることの証明とも言えよう。

また98年からは企業が運営する音楽ホール(東京の紀尾井ホールと愛知のしらかわホール)とも提携し、いくつかの公演を共同で企画するなど、運営にもさまざまな工夫をこらしている。

99年3月には総入場者数が120万人を超え、大阪の音楽シーンを代表するホールとして、さらなる飛躍が期待される。



■財団プロフィール

所在地	大阪府
業種	生命保険業
設立年	1926年
基本財産	1690億円
従業員数	66853名

URL <http://www.sumitomolife.co.jp/>

(1999年6月末現在)

カルビー株式会社ほか後援会加盟社 能楽研究上演団体「橋の会」の支援



アヴィニョン国際演劇フェスティバルにて「スサノオ」 © 宮内 勝

カルビー(株)は、他の後援会加盟社(99年6月現在、カルビー(株)を含め27社)と協力し、民間の能楽研究・上演団体である「橋の会」(中村雄二郎理事長)の活動を支援している。

橋の会は80年に発足して以来、能楽の可能性を掘り起こし、現代芸術としての発展を目指し、精力的に公演やシンポジウム等を開催している団体。年3回程度のペースで行っている定例公演の開催数も99年6月までに58回を数え、その間、能の復曲、新作能の上演、能楽堂以外の場所での上演などを試みてきた。

カルビー(株)は、83年の第12回公演から橋の会の活動を支援している。支援を開始するにあたって、同社の松尾聡会長は「橋の会のような活動は1社ではなく、多くの企業で支えた方がよい」と考え、理研ビタミン(株)の曾根博・現相談役ら取引先企業の経営者に働きかけて後援会を組織した(法人会員は1口30万円、個人会員は1口5万円の年会費を納めている)。

同時に、「他社に支援を呼びかける以上、財政面がきちんとしていなければならない」と、社内にその事務局を設置。事務局の業務は、橋の会の会計・経理、後援会費の請求、新規後援会員の勧誘、

総会の運営などと多岐にわたっており、数名の社員が実務を担当している。また、同社自身も多数口の年会費を納めている。

年会費のほかにも、同社は橋の会が公演を行う都度、別途多額の寄付を行っている。

さらに94年に橋の会がフランスのアヴィニョン演劇祭に日本を代表して参加したり、96年に上海の国立復旦大学で「日中比較演劇シンポジウム」を開催した際にも、特別に資金援助を行った。

能楽の研究・公演という活動は非常に採算が取りづらく、財政上の理由から活動を停止した団体も少なくない。そうした状況の中、カルビー(株)はじめ後援会各社の力強い支援を受け、橋の会は安定した財政基盤を得て活動を続けていくことができた。同会がこれまで行ってきた活動は、すでに国内外で高い評価を受けているが、今後さらに能楽の世界に新風を吹き込み続けてゆくことが期待される。

橋の会後援会・法人会員(50音順)

(株)イシダ、伊藤忠産機(株)、王子製紙(株)、オリックス(株)、カルビー(株)、カルビーポテト(株)、(株)三和銀行、三和工業(株)、スナックフード・サービス(株)、住友信託銀行(株)、第一生命保険(相)、大日本印刷(株)、チヨダコンテナ(株)、東洋インキ製造(株)、凸版印刷(株)、(株)トッパン・コスモ、鳥越製粉(株)、日清製粉(株)、日本製粉(株)、(株)ビデオプロモーション、福岡製油(株)、(株)富士銀行、富士通(株)、不二製油(株)、(株)明通、理研食品(株)、理研ビタミン(株)

■企業プロフィール(カルビー株式会社)

所在地 東京都
業 種 菓子・食品の製造・販売
設立年 1949年
資本金 2億2100万円
従業員数 2604名
URL <http://www.calbee.co.jp/>

(1999年6月末現在)

- (財) 愛銀教育文化財団 愛知県
教育・文化活動に対する助成並びに援助活動
- (財) アイ・社会文化推進事業団 石川県
地域文化振興事業
- (株) 暁 栃木県
暁コーポ北の館現代美術作品設置事業
- 朝日生命保険(相) 東京都
新都心プロムナードギャラリーの運営 (ほか1件)
- (財) アサヒビール芸術文化財団 東京都
海外からの芸術留学生への支援活動 (ほか1件)
- 朝日放送(株) 大阪府
ザ・シンフォニーホールの運営
- (財) アフィニス文化財団 東京都
わが国のプロオーケストラへの支援活動
- イオングループ1%クラブ
エゴロジ・ミュージカル「タマゴンの森」公演の実施
- 池上金型工業(株) 埼玉県
池上チャリティコンサートの実施
- 一番食品(株) 福岡県
飯塚新人音楽コンクールへの助成
- (株) イトーヨーカ堂 東京都
子ども図書館の設置 (ほか1件)
- 今井書店グループ 鳥取県
読書と出版文化発展のための支援活動
- (株) 伊予銀行 愛媛県
地域文化活動助成制度
- (財) エネルギア文化・スポーツ財団 広島県
文化活動の助成・顕彰事業
- (株) エフエム東京 東京都
アースデー世界中継コンサートの開催
- 王子製紙(株) 東京都
王子ホールの運営
- 大阪ターミナルビル(株) 大阪府
ギャラリー展示 (ほか8件)
- (財) 大塚美術財団 徳島県
大塚国際美術館の建設・運営
- オープン化粧品(株) 大阪府
吹田市文化会館メイシアターへの支援
- カシヨ情報グループ 長野県
長野市民教養講座の実施
- カスミグループ 茨城県
「わたしの企画」応援します!の実施 (ほか1件)
- 関西電力(株) 大阪府
かんでんタラシックスベシタルの実施 (ほか6件)
- (財) 北ーヴェネツィア美術館 北海道
北ーヴェネツィア美術館の開設・運営
- (財) 北澤美術館 千葉県
飯田倫子アートフラワーとアール・ヌーヴォーの出会い展の実施
- キャノン(株) 東京都
写真新世紀 NEW COSMOS OF PHOTOGRAPHYの実施
- キリンビール(株) 東京都
キリンビアパーク北陸 第6回庭園彫刻コンクール'98の実施
- 近畿日本ツーリスト(株) 東京都
「旅の文化」公募研究プロジェクトの実施
- グンゼ(株) 大阪府
グンゼ博物館の運営

(財)芸術文化振興会	長野県
一時がKUSAMAに占有された一草間彌生展の実施	
(財)げんでんふれあい茨城財団	茨城県
第1回現代茨城作家美術展 ほか4件	
(株)神戸酒心館	兵庫県
酒蔵における芸術文化活動の開催	
(財)佐賀銀行文化財団	佐賀県
佐賀銀行文化財団新人賞の贈呈	
サッポロビール(株)	東京都
恵比寿麦酒記念館コンサートの実施	
(株)澤の井ままとや	東京都
澤乃井 福かんざし美術館の運営	
沢の鶴(株)	兵庫県
「昔の酒蔵」沢の鶴資料館の運営	
三洋電機(株)	大阪府
大阪シンフォニカーの演奏活動支援	
(株)しゅんこう	兵庫県
「和紙ちぎり絵」の芸術文化活動に対する支援	
(株)商船三井	東京都
ふじ丸ギャラリーの運営	
昭和シェル石油(株)	東京都
昭和シェル石油 現代美術賞の実施	
真生印刷(株)	大阪府
花と緑で結ぶ児童・生徒絵画コンクールの実施	
住友生命保険(相)	大阪府
いずみホールの運営	
(財)セゾン文化財団	東京都
現代舞台芸術分野への支援	
(財)ソニー音楽芸術振興会	東京都
財団の15年にわたる音楽芸術支援活動と将来型メセナプログラムの開発	
第一製薬(株)	東京都
水戸室内管弦楽団への資金援助	
第一生命保険(相)	東京都
VOCA展'99の実施 ほか2件	
(株)第一ホーム	島根県
二人の美術館の運営	
(株)大光銀行	新潟県
長岡交響楽団への支援	
(株)第四銀行	新潟県
だいしホールの運営	
(株)大和銀カード	大阪府
第5回日曜西家・写真家展の開催	
(株)千葉銀行	千葉県
ちばぎんひまわりコンサートの開催 ほか1件	
(財)中信美術奨励基金	京都府
京都の美術支援活動	
月星化成(株)	福岡県
第12回つきほし創作館の実施	
TOA(株)	兵庫県
「神」ルミナリエ」を音で演出	
田苑栗源酒造(株)	鹿児島県
田苑酒蔵サロンコンサートの実施	
(株)電通	東京都
電通ギャラリーの運営	
(株)東急文化村	東京都
複合文化施設Bunkamuraの運営	

- 東京ガス(株).....東京都
「土と炎のワンダーランド」第32回小・中学生陶芸コンクールの開催
- 東京ガス都市開発(株).....東京都
パークタワー・ブルース・フェスティバルの実施 ほか1件
- 東芝マーケティング・コンサルタント(株).....東京都
東芝ショールームTNextの運営
- 東邦ガス(株).....愛知県
「紅のこぼれ」(小学生対象の自然をテーマとした詩)の募集 ほか1件
- 東北電力(株).....青森県
あおもりはビーワールドの実施
- 同和火災海上保険(株).....大阪府
ザ・フェニックスホールの運営 ほか1件
- TOTO.....福岡県
ギャラリー・間の活動
- 協同組合徳島総合流通センター.....徳島県
第8回リオデ徳島音楽祭・日本音楽コンクール入賞者演奏会の実施
- (株)トナカイ.....東京都
若手アーティストの育成とオペラ文化の普及活動
- トヨタカローラ山形(株).....山形県
江戸川・鶴岡文化交流作品展「庄内の風物画展」の開催
- トヨタ自動車(株).....東京都
トヨタ・エイブルアート・フォーラムの開催 ほか5件
- (財)西川文化財団.....滋賀県
滋賀県における県・市町村が推進する各種文化・芸術の振興活動に対する資金助成
- (財)日航財団.....東京都
「地球人の育成と交流」に関する事業—スカシッププログラム/アジアフォーラム—の実施
- 日産自動車(株).....東京都
子どもの想像力を育むメセナ活動
- 日本たばこ産業(株).....東京都
JTアートホール アフィニスの運営 ほか2件
- 日本電気(株).....東京都
NEC EARLY MUSIC SERIESの実施 ほか2件
- 日本メナード化粧品(株).....愛知県
メナード美術館の運営
- 萬有製薬(株).....東京都
クラシックコンサート「BANYUいのちのコンサート」 ほか1件
- (財)東日本鉄道文化財団.....東京都
地方文化事業支援
- (株)日立製作所.....東京都
読売日本交響楽団による日立コンサート名曲シリーズの開催
- 日野自動車工業(株).....東京都
日野自動車コミュニティコンサート 中村結子ピアノリサイタルの実施
- (株)百五銀行.....三重県
芸術文化事業の開催
- (財)ひろしん文化財団.....広島県
日本画展の開催
- フィリップ モリス(株).....東京都
フィリップ モリス アート・アワードの実施
- (株)フェリシモ.....兵庫県
業態の特性を活かしたメセナ活動
- 富国生命保険(相).....東京都
フコク・サロンコンサート、フコク・チャリティコンサートの実施
- (株)フジカワ画廊.....大阪府
公的展覧会への作品貸し出し及び出品協力
- (財)藤田トイミュージアム財団.....東京都
—ロンドントイ&モデルミュージアムコレクション— イギリス・おもちゃと四季物語展の実施

(株) 平和	群馬県
HEIWAクラシックコンサート(東京オペラシティ・シリーズ1998-1999)の実施	
松下電器産業(株)	大阪府
「キッズ・ゲルニカ」〜国際こども平和壁画展一への支援 ほか1件	
三浦藤沢信用金庫	神奈川県
市民コーラスと歌手のつどいの実施	
(財) 三井海上文化財団	東京都
文化の国際交流活動団体に対する助成	
(株) 三越	東京都
日本伝統工芸展の開催 ほか3件	
三菱地所(株)	東京都
オーケストリオ・チュールリッヒ演奏会'98の実施	
(株) 宮崎日日新聞社	宮崎県
第50回宮日総合美術展記念巡回展の実施	
安田火災海上保険(株)	東京都
ゴッホ美術館新館の建築支援 ほか5件	
(株) 山形銀行	山形県
やまぎんクリスマスコンサートの実施	
(財) ヤマハ音楽振興会	東京都
ジュニアオリジナルコンサートの実施 ほか1件	
(財) ラボ国際交流センター	東京都
'98年アメリカ・カナダ4日クラブ東日ホームステイ事前日本語研修プログラム ほか2件	
(株) リクルート	東京都
クリエイションギャラリーG8の運営 ほか2件	
ワールドエール(株)	東京都
弊社制作ビデオ「ビジュアル歳時 日本の暦」の寄贈活動	
和洋菓子(株) 菊家	大分県
児童生徒の俳句教室「豊っ子の会」の運営	

■複数社共同メセナ(グループ会社を除く)

(株) エンブラスほか5社	埼玉県
川口国際文化交流フェスティバルへの協賛	
カルビー(株) ほか後援会加盟社	東京都
音楽研究・公演団体「橋の会」の支援	
1000人のチェロ・コンサート実行委員会	兵庫県
1000人のチェロ・コンサートの実施	
東京オペニオンズ	東京都
東京オペニオンズフェスティバルの実施	
新潟交通(株) ほか4社	新潟県
新潟フェイズを支援するオフィシャルサプライヤー	
日本生命保険(相) ほか5社	東京都
東京オペラシティ文化財団への支援	
野村證券(株)、松下電器産業(株)、日本航空(株)、トヨタ自動車(株)	
パシフィク・ミュージック・フェスティバル(PMF)への協賛	
山口メセナ倶楽部	山口県
都市の品格を高め、都市づくりに貢献する助成事業	
れんげ草くらぶ	岐阜県
市民無料招待公演の実施	

1998年

- **メセナ大賞** 朝倉不動産[株] 代官山ヒルサイドテラスにおける文化活動
- **メセナ育成賞** 大川創業[株] 関西フィルハーモニー管弦楽団への支援活動
- **メセナ企画賞** 九州電力[株] 若手工芸家の国内外派遣制度
- **メセナ国際賞** [株]ベネッセコーポレーション 直島文化村ベネッセハウスの運営
- **メセナ奨励賞** [株]両国シティコア シアターXの運営
- **メセナ地域賞** [財]たましん地域文化財団 多摩地域における文化活動
- **メセナ普及賞** キリンビール[株] キリンプラザ大阪の運営

1997年

- **メセナ大賞** 主婦の友グループ カザルスホールの運営
- **メセナ育成賞** 東京ガス都市開発[株]
パークタワー・アートプログラム ダンスシリーズの実施
- **メセナ企画賞** 松下電器産業[株] 阪神アートプロジェクトへの支援
- **メセナ国際賞** 在日タイムラー・ベンツグループ
タイムラー・ベンツグループ アートスコープ
ガスコーニュ・ジャパニーズ・アート・スカラーシップの実施
- **メセナ奨励賞** [株]ローザ 斎藤記念川口現代美術館の運営
- **メセナ地域賞** [株]みちのく銀行 ドキュメンタリー映画「サワダ SAWADA」の制作
- **メセナ普及賞** 六花亭製菓[株] 十勝に根ざした芸術文化活動

1996年

- **メセナ大賞** アサヒビール[株]
ロビーコンサートを中心とする社会に開かれた未来文化創造型メセナ活動
- **審査委員特別賞** キヤノン[株] 「アートラボ」の企画・運営
- **メセナ育成賞** [株]毎日新聞社
「第64回日本音楽コンクール」(主催 毎日新聞社・日本放送協会)の開催と
長年にわたる同コンクールの運営
- **メセナ企画賞** [株]ヨークベニマル 絶版になった地域歴史書の復刻・発刊事業
- **メセナ国際賞** 凸版印刷[株] 「欧米のポスター100」復刻事業
- **メセナ奨励賞** [株]海文堂書店 「アート・エイド・神戸(阪神大震災文化復興)」の実施
- **メセナ地域賞** [財]八十二文化財団
心の豊かさを求めてー八十二文化財団10年のあゆみー
- **メセナ普及賞** 大日本印刷[株] 「ギンザ・グラフィック・ギャラリー」10周年企画の実施

1995年

- **メセナ大賞** TOA[株] ジーベックホールを中心として行っている音文化啓蒙活動
- **審査委員特別賞** [財]京都服飾文化研究財団
「モードのジャポニスムーキモノから生まれたゆとりの美ー」展の開催など
- **メセナ育成賞** [株]パルコ「URBANART」(アーバナード)の開催
- **メセナ企画賞** 三菱広報委員会
国際識字年記念・三菱IMPRESSION-GALLERYー
アジア子供アート・フェスティバルーの実施
- **メセナ国際賞** [財]大同生命国際文化基金
「アジアの現代文芸」プログラムの翻訳出版
- **メセナ奨励賞** 広島信用金庫
「ひろしま平和音楽祭」「青少年のための音楽鑑賞教室」の開催
- **メセナ地域賞** 稚内信用金庫 稚内市での札幌交響楽団定期公演の全面的支援など
- **メセナ普及賞** [財]三井海上文化財団 地域住民のためのコンサートの共同主催

1994年

- メセナ大賞 サントリー〔株〕 サントリーホールの運営と活動
- 審査委員特別賞 〔株〕タダノ イースター島モアイ像修復活動
- メセナ育成賞 〔株〕東急文化村 シアターコクーン戯曲賞の運営
- メセナ企画賞 三和酒類〔株〕 美術・文学・建築等を含む文化学研究・出版活動
- メセナ国際賞 〔財〕日航財団 世界こどもハイク(俳句)コンテストの運営
- メセナ奨励賞 〔株〕あさば旅館涵翠閣 修善寺芸術紀行の実施
- メセナ地域賞 カトーレック〔株〕 四国国家博物館の運営
- メセナ普及賞 〔財〕日本生命財団 博物館総合案内書の出版

1993年

- メセナ大賞 セゾングループ セゾン美術館の運営
- メセナ特別賞 〔財〕トヨタ財団 「隣人をよく知ろう」プログラムの実施
- メセナ賞 フィリップ モリス〔株〕 日本美術修復計画への支援
- 〔株〕南日本放送 MBC ユースオーケストラの運営
- 大阪ガスグループ 扇町ミュージアムスクエアの運営
- 〔財〕東芝国際交流財団 国内外の美術館、博物館などへの助成
- 日本生命保険〔相〕 30年にわたるニッセイ名作劇場の協賛と日生劇場の運営
- 松下電器産業〔株〕 グローブ座への支援
- 〔財〕ローム ミュージック ファンデーション 音楽文化振興活動

1992年

- メセナ大賞 〔株〕すかいらーく〔財〕東京交響楽団の演奏活動支援
- メセナ特別賞 〔財〕末永文化振興財団 末永文化センターの運営
- びあ〔株〕 PFF '91 (びあフィルムフェスティバル)の開催
- 〔財〕ボラ伝統文化振興財団 わが国の伝統文化の保存、伝承、普及、振興に関するメセナ活動
- メセナ賞 〔株〕紀伊國屋書店 紀伊國屋ホールの運営
- シャチハタグループ ジャパン・アート・スカラシップの協賛
- セゾングループ MUSIC TODAY '91の開催
- 日本アイ・ビー・エム〔株〕 IBMウェルフェア・コンサートの開催
- 〔株〕紅三 ベニサン・スタジオ、ベニサン・ビートの運営

1991年

- メセナ大賞 林原グループ 国際芸術・文化振興奨学金制度の創設ほか
- メセナ特別賞 〔株〕INAX 建築、現代美術等の展覧会開催、出版ほか
- コニカ〔株〕 大英博物館日本ギャラリーの設立資金援助ほか
- 新日本製鐵〔株〕 35年にわたる新日鉄コンサートの開催、音楽賞の創設
- メセナ賞 岩谷産業〔株〕 ふるさと交響楽シリーズなどのN響への協賛
- オムロン〔株〕 クレアティヴィタリアの特別協賛ほか
- セイコーエプソン〔株〕 サイトウ・キネシ・オーケストラの欧州公演協賛
- トヨタ自動車〔株〕 アマチュアオーケストラの支援活動
- モービル石油〔株〕 モービル・ライブ・サウンズの提供

[社] 企業メセナ協議会会員

正会員

(株)I&S
 朝倉不動産(株)
 (株)アサツ ディ・ケイ
 (株)朝日広告社
 (株)朝日新聞社
 朝日生命保険(相)
 アサヒビール(株)
 朝日放送(株)
 味の素(株)
 一航会・昭和電工グループ
 (株)イトーヨーカ堂
 (株)INAX
 (株)エイ・アイ・エイ
 (株)エフエム東京
 エルメス・ジャパン(株)
 王子製紙(株)
 大阪ガス(株)
 オムロン(株)
 (株)オンワード樫山
 花王(株)
 鹿島建設(株)
 カトーレック(株)
 鐘紡(株)
 カルティエ ジャパン(株)
 勸業証券(株)
 関西電力(株)
 キッコーマン(株)
 キヤノン(株)
 九州電力(株)
 (株)求龍堂
 京セラ(株)
 キリンビール(株)
 (株)現代彫刻センター
 (株)講談社
 (株)光文社
 コスモ石油(株)
 (株)さくら銀行
 (株)産業経済新聞社
 サントリー(株)
 三洋電機(株)
 三和酒類(株)
 JTB
 (株)ジェイブ
 (株)資生堂
 清水建設(株)
 ジャスコ(株)
 シヤチハタ(株)
 (株)集英社
 (株)主婦と生活社
 (株)主婦の友社
 (株)小学館
 松竹(株)
 (株)新潮社
 新日本製鐵(株)
 住友海上火災保険(株)

(株)住友銀行
 住友生命保険(相)
 セイコーエプソン(株)
 (株)世界文化社
 積水化学工業(株)
 セコム(株)
 セゾングループ
 全国朝日放送(株)
 セントラル警備保障(株)
 全日本空輸(株)
 (株)増進会出版社
 ソニー(株)
 (株)第一勧業銀行
 第一生命保険(相)
 (株)大広
 大正製薬(株)
 大東京火災海上保険(株)
 大同生命保険(相)
 大日本印刷(株)
 タイムラー・クライスラー日本ホールディング(株)
 (株)ダイヤモンド社
 大和証券SBキャピタル・マーケット(株)
 武田薬品工業(株)
 (株)竹中工務店
 (株)タダノ
 中部ガス(株)
 TOA(株)
 TBS(株)東京放送
 (株)テレビ東京
 (株)電通
 東海旅客鉄道(株)
 東急建設(株)
 (株)東急百貨店
 東京ガス(株)
 東京急行電鉄(株)
 東京電力(株)
 (株)東京ドーム
 (株)東京三菱銀行
 東光電気工事(株)
 同和火災海上保険(株)
 (株)十勝毎日新聞社
 凸版印刷(株)
 トヨタ自動車(株)
 (株)トライグループ
 西日本旅客鉄道(株)
 (株)ニチレイ
 日産自動車(株)
 日本酸素(株)
 日本製紙(株)
 日本電気(株)
 (株)ニッポン放送
 日本アイ・ビー・エム(株)
 日本アムウェイ(株)
 日本火災海上保険(株)
 (株)日本経済新聞社
 日本航空(株)

日本食研(株)
日本信販(株)
日本生命保険(相)
日本たばこ産業(株)
日本電信電話(株)
野村證券(株)
バイオニア(株)
(株)博報堂
(社)林原共済会
びあ(株)
東日本旅客鉄道(株)
(株)美研
久光製薬(株)
(株)日立製作所
フィリップモリス(株)
(株)富士銀行
富士ゼロックス(株)
(株)フジタ
富士通(株)
(株)フジテレビジョン
(株)婦人画報社
(株)ブリヂストン
(株)文藝春秋
本田技研工業(株)
(株)毎日新聞社
(株)マガジンハウス
松下電器産業(株)
丸紅(株)
(株)みちのく銀行
三井観光開発(株)
三井不動産(株)
(株)三越
三菱地所(株)
三菱重工業(株)
三菱商事(株)
三菱信託銀行(株)
メルシャン(株)
(株)ヤギコーポレーション
安田火災海上保険(株)
安田生命保険(相)
(株)山武
ヤマト運輸(株)
ヤマハ(株)
雪印乳業(株)
(株)ヨークベニマル
(株)吉野工業所
(株)読売広告社
(株)読売新聞社
(株)リクルート
ルイ・ヴィトン ジャパン(株)
(株)レナウン
ローム(株)
(株)ワコール

(財)愛知県文化振興事業団
EU・ジャパン フェスト日本委員会
茨城県
神奈川県
(社)企業メセナ群馬
京都商工会議所
(財)京都服飾文化研究財団
(財)清春白樺美術館
熊本県
慶應義塾大学アート・センター
(株)劇団影ぼうし
劇団四季
(株)劇団飛行船
(財)埼玉県芸術文化振興財団
佐賀県企業メセナ協議会
(株)シアターワークショップ
(株)社会工学研究所
昭和音楽大学
(財)新国立劇場運営財団
大東文化大学書道研究所
(有)ダブルフェイス
(財)たましん地域文化財団
中央区文化・国際交流振興協会
東海メセナ研究会
東京国際舞台芸術フェスティバル
(財)東京都歴史文化財団
(財)堂本印象記念近代美術振興財団
(株)トナカイ
(株)トライビジョン
中札内美術村
日産労連リック事業部
(社)日本演奏連盟
(社)日本芸能美演家団体協議会
(財)日本交通文化協会
(財)八十二文化財団
(株)ピー・エム・エフ センター
(株)フジカルチャープランニング
藤沢市
(財)北海道文化財団
(株)ミクル・ミュージカルカンパニー
(財)水戸市芸術振興財団
(財)余暇開発センター

99年9月15日現在
50音順

社団法人企業メセナ協議会は1990年に設立された、企業によるメセナ（芸術文化支援）活動の活性化をめざす、わが国初の企業の連合体です。

当協議会では基本的に、メセナ活動は各企業が自主的に行うものであると考えています。

そうした観点から、私たちは企業メセナが進展するような環境を整備すべく、さまざまな活動を行っています。

1. 広報・啓発事業

企業メセナの意義を広報し、活発なメセナ活動が行われるよう、シンポジウムやセミナーを開催したり、『メセナ白書』や『メセナnote』なども刊行しています。

2. 情報集配・仲介事業

企業メセナの情報センターとして、全国の企業に情報を配信しています。また、会員企業のメセナ活動へのコンサルティングもいたします。

3. 調査・研究事業

国内外の企業メセナ活動の実態を調査し、その企業経営上の意義をさぐり、将来予測などを行っています。

4. 顕彰事業

企業のメセナ活動に対し、社会的・文化的に高く貢献した企業に「メセナ大賞」を贈呈します。

5. 国際交流事業

日本側の窓口として、海外の企業メセナ協議会や芸術文化関係者との交流や情報の交換などをおこないます。

6. 助成事業

当協議会に設置した助成選考委員会では、助成の対象となる芸術文化活動を認定します。企業がその認定された活動に対し、特定公益増進法人である当協議会を経由して寄付する場合、免税となります。

- 当協議会ではホームページを開設し、協議会の活動内容を詳しくご紹介するとともに、メセナやアートマネジメント等に関する書籍のご案内などを行っています。

<http://www.mediagalaxy.co.jp/mecenat>

「メセナ大賞2000」の応募要項は、2000年3月に発表する予定です。
詳細は企業メセナ協議会事務局までお問い合わせください。

大賞部会

メセナ大賞'99の運営ならびに応募案件の調査・取材は、
次の企業メセナ協議会・大賞部会メンバーが行いました。

部会長	小玉 武	【サントリー(株)】
メンバー	木原徹三	【(株)日本経済新聞社】
	土田芳孝	【(株)朝日新聞社】
	中井一人	【(株)毎日新聞社】
	中島和枝	【日本アイ・ピー・エム(株)】
	西野正浩	【(株)資生堂】
	福川眞樹	【(株)朝日広告社】
	舟本恵美子	【(株)博報堂】
	町田達生	【(株)産業経済新聞社】
	三上正代	【(株)読売新聞社】
	三谷和央	【松下電器産業(株)】
	八木忠栄	【(株)セゾンコーポレーション】
事務局	専務理事	根本長兵衛
	事務局長	角山紘一
	大賞担当	久保田大介 荒尾みどり



Association for Corporate Support of the Arts
社団法人 企業メセナ協議会

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン13階

Tel.03-3213-3397 Fax.03-3215-6222

URL <http://www.mediagalaxy.co.jp/mecenat>

E-Mail mecenat@kt.rim.or.jp